

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	造園施工管理技士資格対策	
<b>科目基礎情報</b>					
開設学科	土木・造園科	コース名		開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	60時間
単位数	4単位	授業形態	講義		
教科書/教材	過去問を配布する。				
<b>担当教員情報</b>					
担当教員	鹿野陽子	実務経験の有無・職種	有・造園設計		
<b>学習目的</b>					
造園施工管理技術検定2級の学科試験合格を目指すとともに、施工技術者として、また施工管理技士として実務者に求められる基礎力・応用力を獲得することを学習目的とする。					
<b>到達目標</b>					
国家資格である造園施工管理技術検定2級学科試験の合格を到達目標とする。					
<b>教育方法等</b>					
授業概要	多岐にわたる工事や管理業務に関して分野ごとに整理して、講義と確認テストを組み合わせで解説して習熟度をあげる。過去に出題された問題に具体的に取り組み、試験に強くなる。試験問題を解き正答率をアップしていく。				
注意点	指定図書を必ず事前に購入しておくこと。配布物は時系列でファイリングすること。課題をしっかりと読み解き、得意分野・苦手分野を把握して復習を積み重ねること。日本工学院 授業心得(学生用)を守ること。授業時間数の4分の3以上出席しない者は単位を認定しない。				
評価方法	種別	割合	備考		
	試験・課題	60%	試験・課題を総合的に評価する。		
	平常点	40%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。		
<b>授業計画（1回～15回）</b>					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	ガイダンス、工事の安全管理	工事の種類の高多様性や品質・安全・工程管理の基礎を理解する。			
2回	工程計画、工程管理	工程計画・歩掛計算、工程表の種類と特性を理解する。			
3回	環境保全・廃棄物処理・建設副産物	環境保全、工事の3R化と廃棄物処理・建設副産物を理解する。			
4回	土工・擁壁工・舗装工・建設機械	敷地造成工（土量変化と計算）、擁壁工・舗装工・おもな建設機械の特性と対応工事を理解する。			
5回	造園工事の技法と施工管理①	土壌の組成・土性、土壌の腐食、土壌改良を理解する。			
6回	造園工事の技法と施工管理②	園路・飛石・延段・敷石・石組みの材料と工事を理解する。			
7回	造園工事の技法と施工管理③	運動施設・遊戯施設・水景施設の材料と工事を理解する。			
8回	造園工事の技法と施工管理④	樹木の移植（植え付け）、支柱の取り付け、芝生の造成、木本類・草本類、花壇を理解する。			
9回	造園工事の技法と施工管理⑤	植物材料の品質管理を理解する。			
10回	植栽管理工事①	樹木の剪定、施肥を理解する。			
11回	植栽管理工事②	植物の病害虫を理解する。			
12回	工事の品質管理	コンクリート工・アスファルト工の品質検査を理解する。			
13回	給排水・電気・建築	給排水・電気・建築の施工における注意点を理解する。			
14回	設計図書・工事契約、関連法令	設計図書の役割と契約、労働基準法・労働安全衛生法・建設業法など関連する法令を理解する。			
15回	総まとめ	テスト結果を含め、工事の品質・安全・工程管理についてのこれまでの学習内容を理解する。			